

2007年度 松山大学経営学部 情報コース特殊講義

Web

Webデザイン論

Design

第13回 CSSの応用 (2)

講師 檀 裕也

<http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~dan/web/>

出席確認

- 出席確認フォームからデータを送信する
 - 学籍番号（半角数字8桁）
 - 氏名
 - コメント
授業に対する意見や感想があれば記入する

前回の課題

- 授業で作成した例題のWebページを完成させよ。さらに、次のスライドに示すように、ヘッダー部とフッター部についてデザインを変更せよ。
 - 保存先： ネットワーク上にある各自のフォルダ
 - 締切： 2007年 5月28日12:30（授業開始時）

表示例

例題9: ページ遷移とナビゲーション - Windows Internet Explorer

C:\Documents and Settings\#dan#My Google

例題9: ページ遷移とナビゲ... ホーム(M) フィード(J) 印刷(B)

情報の配置とレイアウト

情報の配置
段組のレイアウト

情報の配置

上から下へ、そして左から右へと情報を配置する。

上から下
ページを見るとき、視点は上から下に移動する。

左から右
同じ高さにあるものは左から右に動線ができる。

Copyright (C) 2007 Yuya Dan

解答例

```
h1{  
    ...中略...  
    text-align: center;  
}
```

```
address{  
    clear: left;  
    margin: 10px;  
    padding: 0px;  
    color: #FFFFFF;  
    background-color: #666666;  
    border: 1px solid #CCCCCC;  
    text-align: center;  
    font-style: normal;  
}
```

今回の予定

- CSSの応用 (2)
 - 背景画像を使ったデザイン

文書型の宣言

- HTML文書の冒頭で、文書型を宣言する
- Web標準に従って記述する
 - HTML 4.01
 - XHTML 1.0
 - XHTML 1.1
- 文書型の宣言がない場合は、後方互換モードでレンダリングされる

例題 9

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Strict//EN"
"http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-strict.dtd">
<html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml" xml:lang="ja" lang="ja">
<title>例題 9 : ページ遷移とナビゲーション</title>
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="c.css" />
</head>
<body>
<h1>情報の配置とレイアウト</h1>
<ul>
<li><a href="ex09a.html">情報の配置</a></li>
<li><a href="ex09b.html">段組のレイアウト</a></li>
</ul>
```

ex09a.html と ex09b.html

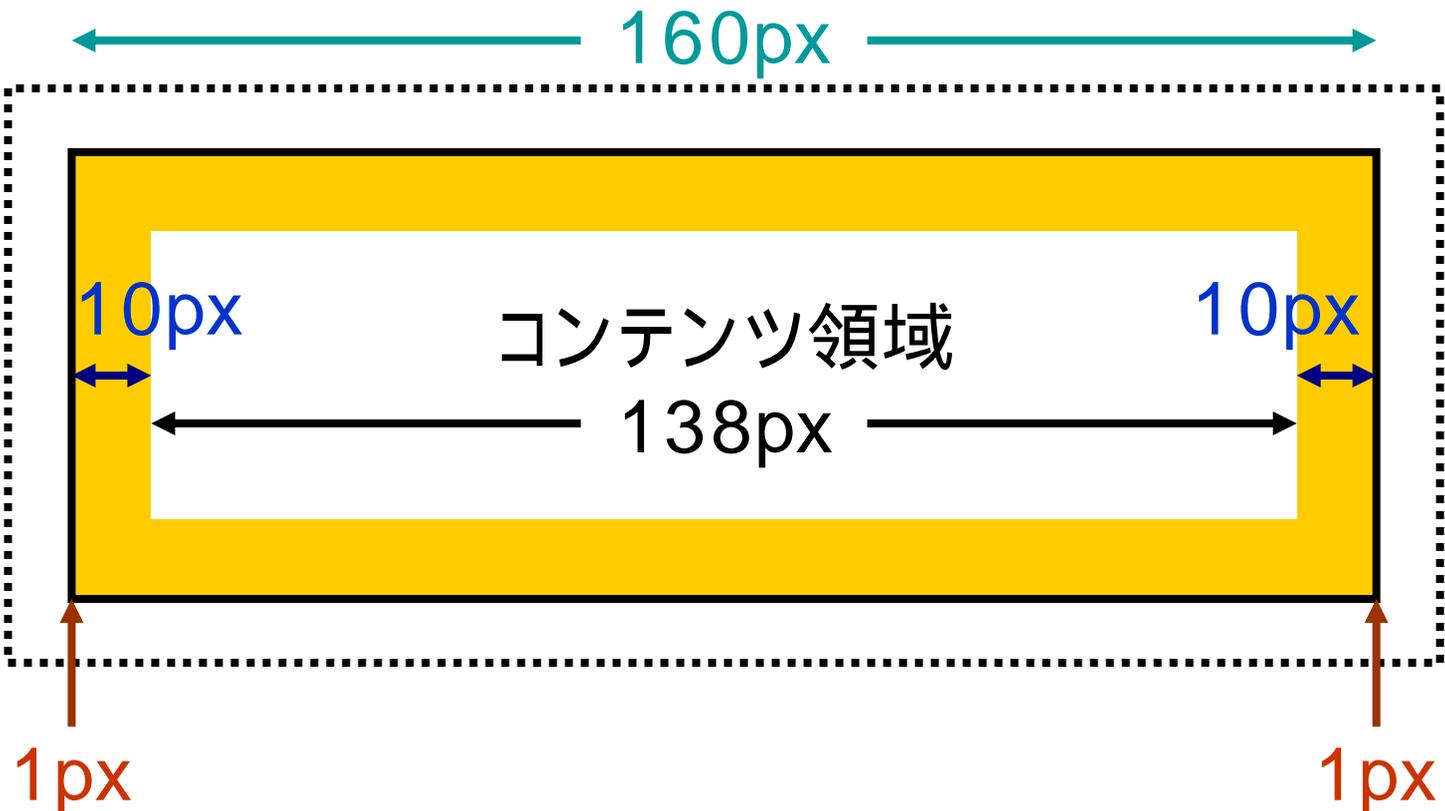
例題 9 (スタイルシート)

```
ul {  
    float: left;  
    width: 138px;  
    margin: 10px;  
    margin-top: 0px;  
    padding: 20px;  
    border: 1px solid #00FF00;  
    background-color: #CCFFCC;  
}
```

C.CSS

コンテンツの幅

- width プロパティでコンテンツの幅を指定する



背景画像

- 要素の背景に画像を使うことができる
 - `background-image: url("ファイル名");`

スタイルの変更 (ヘッダー部)

```
h1{  
    width: 768px;  
    height: 160px;  
    margin: 10px;  
    padding: 0px;  
    text-align: right;  
    font-size: xx-large;  
    color: #003399;  
    background-color: #FFCCCC;  
    background-image: url( "back.png" );  
}
```

C.CSS

表示例

- ヘッダー部の h1 要素に画像が表示される
 - 文字色を背景画像の色に合わせて設定する



スタイルの変更 (全体の幅)

```
body{  
  width: 788px;  
  margin: 0px;  
  padding: 0px;  
  color: #000000;  
  background: #FFFFFF;  
}
```

C.CSS

表示例

- ページ全体の横幅が定まる（固定レイアウト）
 - ウィンドウ幅を変更してもレイアウトは動かない



スタイルの変更 (サイドメニュー)

```
li{  
    list-style-type: none;  
    width: 160px;  
    height: 48px;  
    line-height: 48px;  
    text-align: center;  
    background-image: url( "button.png" );  
}
```

C.CSS

表示例

- ナビゲーションのリンクがボタンのように見える



スタイルの変更 (メイン部)

```
div#main{  
    margin: 10px;  
    margin-left: 200px;  
    padding: 20px;  
}  
h2{  
    border-left: 10px solid #999999;  
}
```

C.CSS

表示例

例題9: ページ遷移とナビゲーション - Mozilla Firefox

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) 履歴(S) ブックマーク(B) ツール(T) ヘルプ(H)



情報の配置とレイアウト

情報の配置

段組のレイアウト

段組のレイアウト

CSSによって段組のレイアウトが実現できる。従来はフレーム機能で実装していたデザインである。

フレーム機能を使うと、一つのページを構成する情報が複数のファイルに分散するため、ユーザビリティと検索エンジンとの親和性が低下する。

現在では、ブログなど多くのCMSでCSSによる段組レイアウトが実装されている。

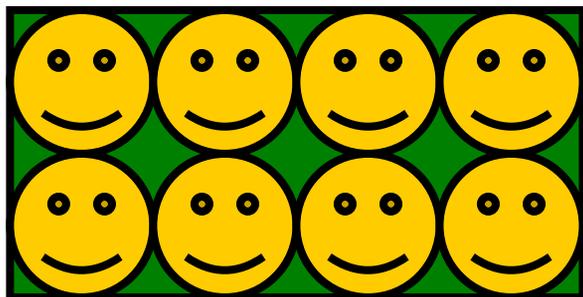
スタイルの追加 (メイン部)

```
div#main{
  margin: 10px;
  margin-left: 200px;
  padding: 20px;
}
h2{
  border-left: 10px solid #999999;
  background-image: url( "gradation.png" );
  background-repeat: repeat-y;
}
```

C.CSS

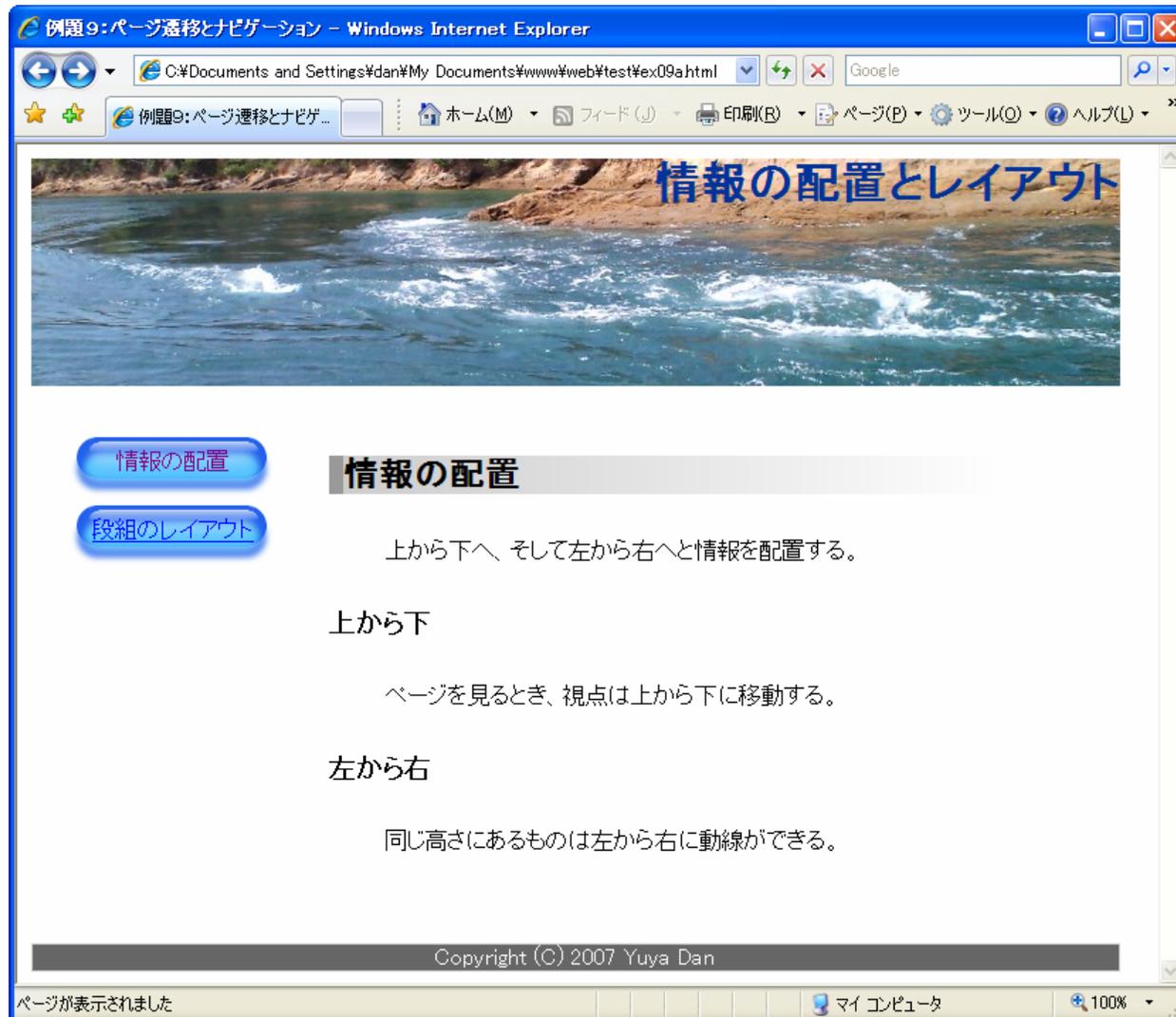
画像表示の繰り返し

- background-repeat プロパティ
 - repeat 繰り返し表示 (初期値)
 - repeat-x 横方向に繰り返し
 - repeat-y 縦方向に繰り返し
 - no-repeat 繰り返さない



背景領域を敷き詰めるように
ひとつの画像を繰り返し表示する

表示例



まとめ

- CSSによるデザインでは、画像を用いることで表現力を向上させることができる

今回の課題

- 授業で作成した例題のWebページをWebサーバにアップロードせよ。また、可能であれば、次のスライドで示すデザインを実現せよ。
 - <http://www.cc.matsuyama-u.ac.jp/~1205xxxx/css/>
 - 締切： 2007年 5月30日 8:30 (授業開始時)



- 情報の配置
- 段組のレイアウト

情報の配置

上から下へ、そして左から右へと情報を配置する。

上から下

ページを見るとき、視点は上から下に移動する。

左から右

同じ高さにあるものは左から右に動線ができる。

次回予定

- CSSの応用 (3)
 - 太陽系サイトの制作実習